

令和6年1月25日

第5回 廃棄物処理施設に関する全員協議会 会議録（要約）

【内容】：廃棄物処理施設に関する町民の方々、町内団体の方々の不安や期待、疑問などを含む様々な認識を確認。

《認識確認対象団体等》七滝中央小学校保護者

1. 計画中の廃棄物処理施設について、どのような不安・期待を持たれているか。

- 処理施設の煙突から排出される煙の着地点の一番濃いところが小学校付近という事なので、子供達にどのような影響があるか不安。
- 周辺は道幅が狭く、施設整備に伴い交通量が増えることで通学路の安全性、排ガス、粉塵、環境汚染、大型車両通行による路面悪化等への不安がある。
- 施設整備が児童数、地域の人口増、及び雇用の拡大につながればという期待がある。
- 施設整備における地域への風評被害を懸念する。
- 地域へのメリットがあるのかわからない。デメリットの方がはるかに大きいのではないかと感じる。
- 地震の被害を受けた地域なのに地盤は大丈夫なのかという不安がある。
- 焼却施設自体、30数年後には廃炉になると思うが、その時の費用はどうなるのか。廃炉になった時や問題が起きた時の対策や責任はどこにあるのか。
- 何を燃やすのかという不安がある。環境ホルモンによる悪影響があるのではないか。
- 産廃施設が立地されることによる移住者の減少が懸念される。
- そもそも何故この場所なのか。
- 地下水への影響に対する不安がある。
- 少ないと言えども環境汚染はゼロではない、それを子供たちが受け続けることが問題だと感じる。
- この計画が周知されていないのではないかと。多くの人が関心を持っていない

ことに不安がある。

- 施設ができることがすでに決まっているのか。
- 子どもに配慮した交通対策をしてくれるのか。
- 農作物への風評被害があったときに補償はあるのか。
- 施設整備等に関して、町のホームページなどを見たが、必要な情報に辿り着けなかった。
- 施設内の廃棄物処理、排煙、排水は本当に害がないのか。数値の見方もわからない。
- 施設整備について最初の話から変更点が多すぎる。計画変更についての説明がされていない。
- 計画変更により最終処分場を整備しないことになったというが、本当に町内に最終処分場ができることは無いのか。防止できるのか。
- 建設ありきの内容なので不信感がある。計画変更ありきの意見交換ではないのか。
- 環境に影響がない施設であるのなら、コストコの横など町内の平坦部に建てれば良いのではないか。
- 大きい廃棄物処理施設が来ると、地域の人口が少なくなり、地域が衰退することは無いのか。

2. 廃棄物処理施設はどうあるべきと考えるか。

- ごみ処理は民間ではなく自治体するのが大前提。民間は利益優先なのでゴミを減らすことはできない。産廃施設のモデルではなく、リサイクルのモデル地区としてほしい。
- 元々は6町村で始まった話なのに、いつの間にか話が変わってしまっていた。議会も把握していないのはおかしい。経緯に不信感がある。
- 広報の紙面上などで賛成派、反対派の議員で討論してほしい。
- 山間部の隠れた場所でなく、街中に建てるべき。
- ごみについて意識が低い。
- 小さい処理施設をたくさん作ると良いのではないか。
- 以前、議会のあおぞら会議でも意見を述べているのに、また意見を聞くだけ

の会ということは「愚痴は聞くけど建てさせて」と言っているようにしか聞こえない。

- 御船町単体で廃棄物処理をすれば良いのではないか。
- 元の計画に戻したいのか、などと言われてしまうと妥協で計画変更を受け入れざるを得なくなってしまう。

3. その他

- 候補地はいつ決まったのか。その他の候補地はもう検討しないのか。
- マミコウロード駐車場近くの交差点が変わったのは、施設整備と関係あるのか。
- 候補地の売買が済んでいるということは、元地権者があらためて拒否することはできないのか。
- もし建設が決まったなら、地域にメリットがあるような手立てが必要。
- 廃棄物処理施設整備について、住民の中で起きている疑念に対する説明がない。
- 施設についての意見交換ではなく、その前段階についての説明をしてほしい
- この様な会議はオンラインで配信するなど、この場に来られない方々も、広く視聴、参加できるようにしてほしい。